

令和7年度川崎市予防接種個別協力医療機関一覧

定期予防接種の対象者はの方は、次の協力医療機関にて無料で接種を受けることができます。
協力医療機関により予防接種の日時が異なります。事前にお確かめの上、お出かけください。また、取扱っているワクチンの種類も併せてご確認ください。
接種に際して、保護者の方には、お子さんの状況を医師に説明していくとともに、医師の診察・説明を受け、お子さんに予防接種を受けさせるかどうかの判断を伺うことになります。接種当日、保護者が特例の場合（お子さんの都合など）でない場合は、事前に予防接種コーラルセンター（044-200-0142）にご相談ください。
※16歳以上の場合、保護者の同伴の不要であり、本人が医師から説明を受けることになります。

【表の見方】
「〇」印のところで予防接種が受けられます。ただし、「乳」は乳児、「幼」は幼児、「小」は小学生、「中」は中学生、「高」は高校生が接種できます。
また、特定期間の接種のみ扱うなど、対応を限定している場合があり、「〇」以外の表記がされている場合があります（「2期」と表記されている場合や、HPVワクチンについて「高校生以上」と表記してある場合、など）。
小肺炎＝小児の肺炎球菌感染症。「B肝」＝B型肝炎。「15種混合」＝ジフテリア、百日咳、急性灰白髄炎（ポリオ）、破傷風、Hib。「MR」＝麻疹、風疹。「白脳」＝日本脳炎。「D」＝ジフテリア、破傷風。「HPV」＝ヒトパピローマウイルス感染症。「ロタ」＝ロタウイルス。

【表の見方】

〔〇〕印のところで予防接種が受けられます。ただし、「乳」は乳児、「中」は中学生、「高」は高校生が接種できます。
また定期接種の接種のめうとうなど、対応を認定している場合があります。

よろこび、何足掛かりのない感染症などと、対人感染症として扱われる。Hibは「B型肝炎」「5種混合」＝ジフェリア、百日咳、急性灰白炎(ボリオ)、破傷風、風疹、「MR」＝麻疹、風疹、「DT」＝ジフェリア、百日咳、破傷風。

• 10 •

令和7年度川崎市予防接種個別協力医療機関一覧

定期予防接種の対象者の方には、次の協力医療機関にて無料で接種を受けることができます。
協力医療機関により予防接種の日時は異なります。事前にご確認の上、お出かけください。また、取扱っているワクチンの種類も併せてご確認ください。
接種に際して、保護者の方には、お子さんの状況を医師に説明していくとともに、医師の診察・説明を受け、お子さんに予防接種を受けさせるかどうかの判断を伺うことになります。
接種当日、保護者が特例の理由（お育休の都合など）で同伴できない場合は、事前に予防接種コールセンター（044-200-0142）にご相談ください。
※16歳以上の場合は、保護者の同意が不要であり、本人が医師から説明を受けることになります。

【表の見方】
「〇」印のところで予防接種が受けられます。ただし、「乳」は乳児、「幼」は幼児、「小」は小学生、「中」は中学生、「高」は高校生が接種できます。
また、特定期間の接種のみうなぎなど、対応を限定している場合があり、「〇」以外の表記がされている場合があります（「2期」）と表記されている場合や、HPVワクチンについて「高校生以上」と表記してある場合、など）。
■小肺炎＝小児の肺炎球菌感染症。「B肝」＝B型肝炎。「5種混合」＝ジフテリア、百日咳、急性灰白髄炎（ポリオ）、破傷風、Hib。「MR」＝麻疹、風疹。「日脳」＝日本脳炎。「DT」＝ジフテリア、破傷風。「HPV」＝ヒトパピローマウイルス感染症。「ロタ」＝ロタウイルス。

〔表の見方〕
「〇」印のところで予防接種が受けられます。ただし、「乳」は乳児、「幼」は幼児、「小」は小学生、「中」は中学生、「高」は高校生が接種できます。

また、特定期間の接種のみ違うなど、対応を限定している場合があり、
「〇〇以外の表記がされている場合があります（「2期」と表記されている場合や、HPVワクチンについて「高校生以上」と表記してある場合、など）。

「小肺炎」=小児の肺炎球菌感染症。 「B肝」=B型肝炎。 「5種混合」=ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎(ポリオ)、破傷風、H i b。 「MR」=麻しん、風しん。 「日脳」=日本

前。

令和7年度川崎市予防接種個別協力医療機関一覧

定期予防接種の対象者の方には、次の協力医療機関にて無料で接種を受けることができます。
協力医療機関により予防接種の日程が異なります。事前にお確かめの上、お出かけください。また、取扱っているワクチンの種類も併せてご確認ください。
接種に際して、保護者の方には、お子さんの状況を医師に説明していくとともに、医師の診察・説明を受け、お子さんに予防接種を受けさせるかどうかの判断を伺うことになります。
接種当日、保護者が複数名の場合は、原則お子さんの都合などによって併せてできない場合は、事前に予防接種コールセンター（044-200-0142）にご相談ください。
※1 歳未満の場合、保護者の同伴の不要であり、本人が医師から説明を受けることになります。

【表の見方】
「〇」印のところで予防接種が受けられます。ただし、「乳」は乳児、「幼」は幼児、「小」は小学生、「中」は中学生、「高」は高校生が接種できます。
また、特定期間の接種のみうなぎなど、対応を限定している場合があり、「〇」以外の表記がされている場合があります（「2期」）と表記されている場合や、HPVワクチンについて「高校生以上」と表記してある場合、など）。
■小肺炎＝小児の肺炎球菌感染症。「B肝」＝B型肝炎。「5種混合」＝ジフテリア、百日咳、急性灰白髄炎（ポリオ）、破傷風、Hib。「MR」＝麻疹、風疹。「日脳」＝日本脳炎。「DT」＝ジフテリア、破傷風。「HPV」＝ヒトパピローマウイルス感染症。「ロタ」＝ロタウイルス。

【表の見方】

「〇」印のところは防接種が受けられればよい。ただし、「乳」は未完、また、定期期間の接種のみ違うなど、対応を規定している場合があり、「〇」以外の表記がされているあります（「2期目」）。

「Hib」と表記されている場合や、Hibアブソリートについて高校生以上で表記している場合などは、Hib菌による感染症を意味する。

「小脳炎」—小児の脳炎疾患の中でも最も頻度の高い疾患で、発病年齢は1歳未満から10歳未満までと幅広い。発病原因としては、ウイルス感染によるものが多いが、細菌感染や免疫反応によるものもある。

